

平成19年8月30日～31日

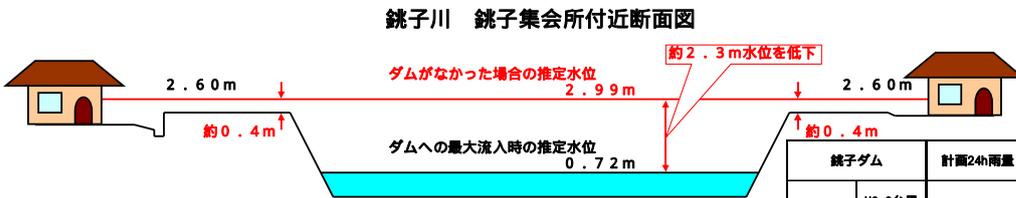
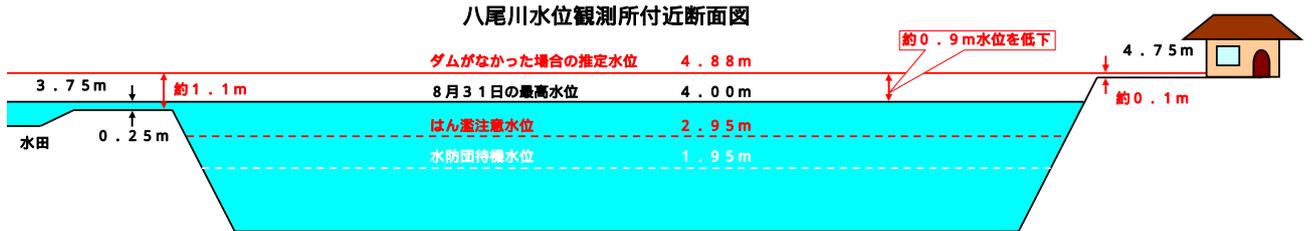
### 銚子ダム（八尾川水系銚子川）の洪水調節効果

山陰沖に停滞していた前線の影響により、銚子ダム上流域では降り始め28日8時からの総雨量は334mmに達し、また、31日1時から2時の1時間に109mmの降雨があり、平成3年9月の台風17号の記録を超える過去最大の洪水が発生しました。

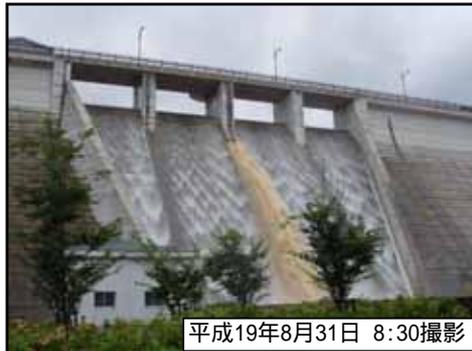
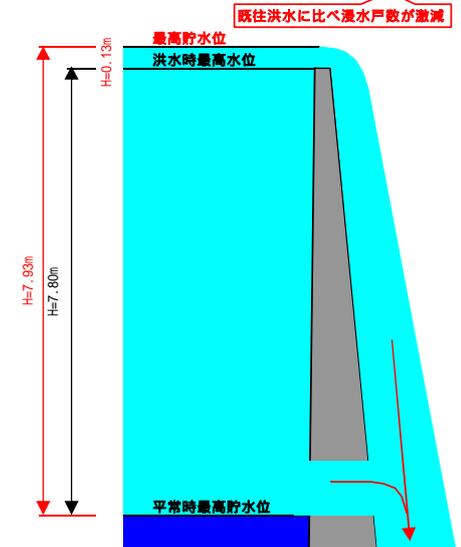
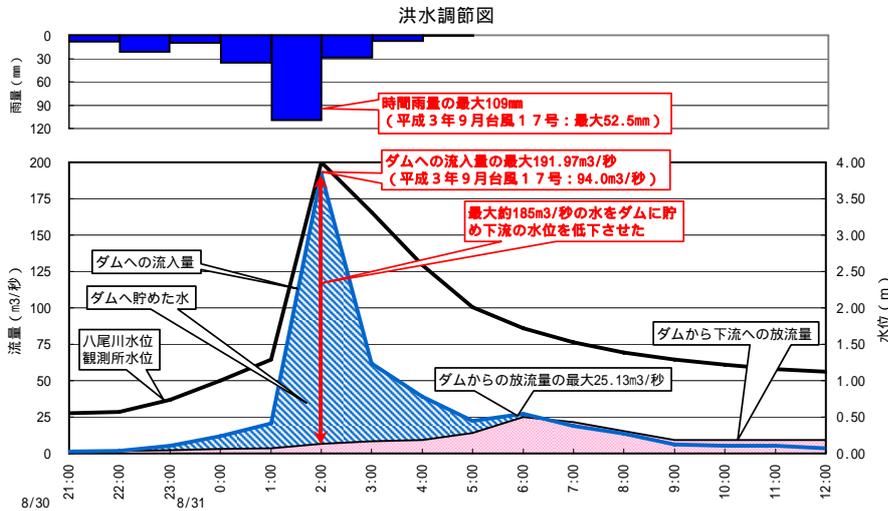
銚子ダムでは、下流の河川を流れる流量を減少させるため、ダムへの流入量の一部をダムに貯める洪水調節を行いました。

ダムへは最大で191.97m<sup>3</sup>/秒の洪水が流入しましたが、その96%、約185m<sup>3</sup>/秒をダムに貯め、第2放水路（城山川）の効果と相まって下流における被害を軽減しました。

下流の八尾川水位観測所においては、ダムがなかった場合に比べ約0.9m、ダム直下の銚子集会所付近においては、約2.3mの水位低下ができたものと考えられます。



銚子ダム		計画24h雨量	実績24h雨量	実績時間雨量	浸水戸数
既往最大	H3.9台風	237mm/日	237mm/日	52mm/時間	297戸 (水害統計)
	H5.9台風		220mm/日	56mm/時間	213戸 (水害統計)
今回実績		H19.8.31	242mm/日	109mm/時間	66戸 (9/5現在)



銚子ダム位置図

所在地：島根県隠岐郡隠岐の島町原田